

第7回 大腸ステント安全手技研究会

会 期 平成30年11月2日(金)
14:45~18:00

会 場 スペースアルファ三宮 特大会議室
神戸市中央区三宮町1-9-1
三宮センタープラザ東館6F

代表世話人

東邦大学医療センター大橋病院 外科

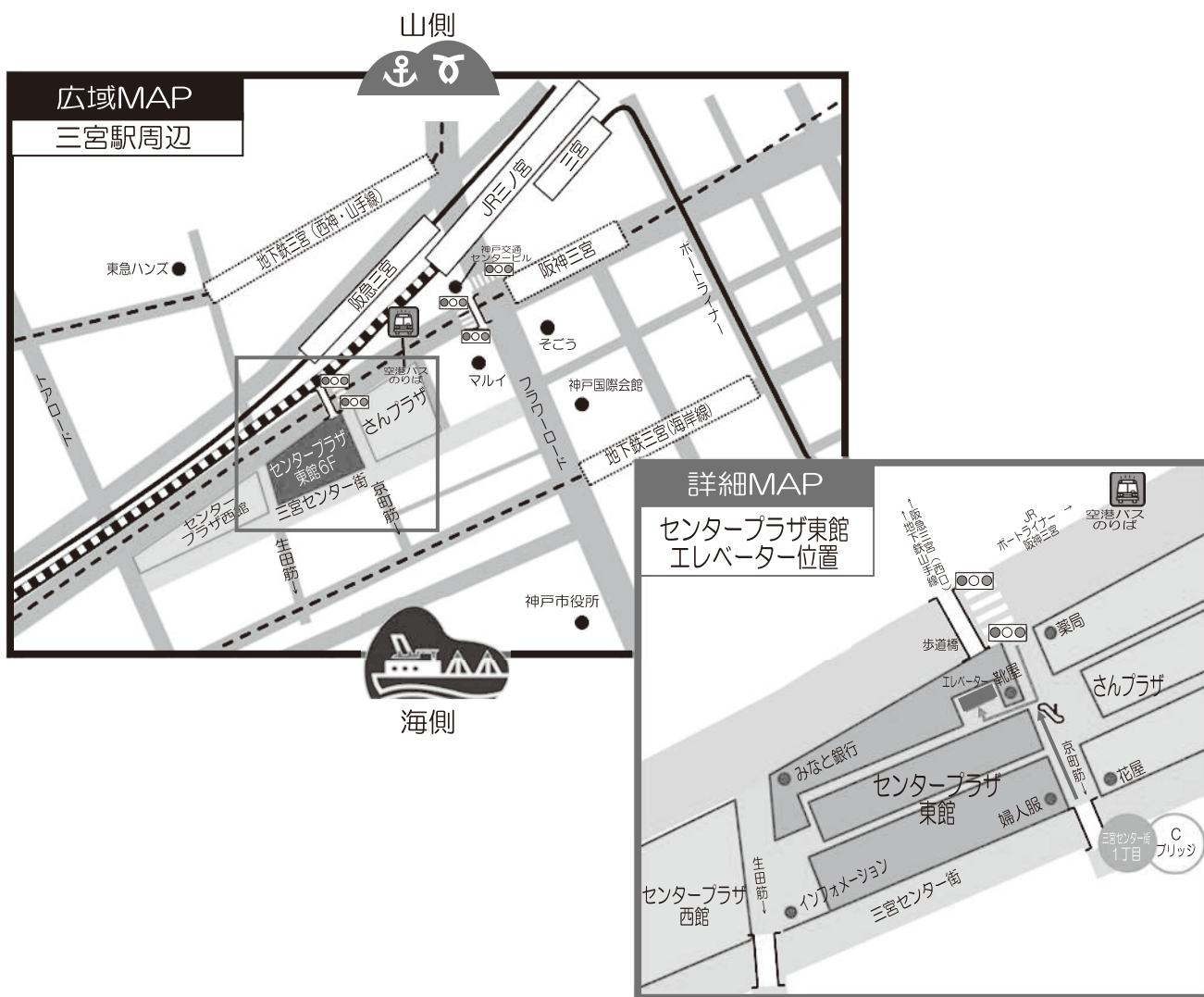
斉田 芳久

当番世話人

福島県立医科大学会津医療センター 大腸肛門外科

遠藤 俊吾

会場案内



- 会場：スペースアルファ三宮
(三宮センタープラザ東館6F 特大会議室)
- 交通：JR「三ノ宮」駅より徒歩約5分
阪急・阪神・地下鉄・ポートライナー「三宮」駅より徒歩約5分
地下鉄海岸線「三宮・花時計前」駅より徒歩約3分
- 電話 078-326-2540

参加者へのご案内とお願い

● 参加登録について

参加費：3,000円（大腸ステント安全手技研究会 年会費 1,000円を含む）

● 参加受付について

会 場：スペースアルファ三宮 特大会議室

日 時：平成30年11月2日(金) 14:00～

● 第14回運営委員会・世話人会

会 場：スペースアルファ三宮 特大会議室

日 時：平成30年11月2日(金) 14:15～14:45

● 司会・座長の先生へのお願い

受付はございません。

ご担当のセッションの開始10分前には会場内の次座長席にご着席下さい。

時間内に円滑に進行するよう御配慮をお願いします。

● 発表時間

報告事項 7分

一般演題 6分（発表4分、討論2分）

● 発表者へのお願い

13:45から会場内でデータの受付を行います。ご自身のPC、またはUSBをお持ち下さい。Macでスライドを作成した場合には、ご自身のPCでの発表を推奨いたします。

プログラム

開会の辞

当番世話人：福島県立医科大学会津医療センター 大腸肛門外科 遠藤 俊吾

大腸ステント安全手技研究会報告事項 14:45～15:15

司会：がん・感染症センター 都立駒込病院 消化器内科 小泉 浩一

I. BST/RCT COBRA Trial 報告

東京大学消化器内科 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 吉田 俊太郎

II. CODOMO study 報告

福島県立医科大学会津医療センター 大腸肛門外科 遠藤 俊吾

III. Jentily study 報告

順天堂大学消化器内科 伊佐山 浩通

IV. その他の多施設共同研究について

東邦大学医療センター大橋病院 外科 斉田 芳久

一般演題1 15:30～16:00 各演題6分（発表4分、討論2分）

座長：九州医療センター 消化器科 隅田 頼信

1. 直腸低位前方切除におけるステント留置の妥当性の検討

北九州市立医療センター 外科¹、消化器内科²

○水内 祐介¹、田辺 嘉高¹、佐田 政史¹、北浦 良樹¹、
向坂 誠一郎²、田中 義将²、麻生 暁²、水谷 孝弘²、渡邊 雄介¹、
末原 伸泰¹、秋穂 裕唯²、西原 一善¹、中野 徹¹

2. 大腸ステント再閉塞に対して covered stent が有効であった4例の検討

がん・感染症センター 都立駒込病院 消化器内科¹、内視鏡科²

○高雄 暁成¹、田畑 拓久²、柴田 理美¹、千葉 和朗¹、
来間 佐和子¹、大西 知子¹、荒川 丈夫²、菊山 正隆¹、
門馬 久美子²、小泉 浩一¹

3. 当院における大腸ステント偶発症症例の検討

青森県立中央病院 消化器内科

○花畑 憲洋、荒木 康光、星 健太郎、須藤 信哉、島谷 孝司、
金澤 浩介、沼尾 宏、棟方 正樹

4. 閉塞性大腸癌に対する術前の大腸ステント留置症例における病理学的検討

東京大学 消化器内科¹、東京大学医学部附属病院 光学医療診療部²

○近藤 僚¹、成田 明子^{1・2}、吉田 俊太郎^{1・2}、石橋 嶺¹、
高原 楠晃¹、中田 史子¹、白田 龍之介¹、木暮 宏史¹、
中井 陽介¹、山田 篤生¹、小池 和彦¹

5. 当院におけるBridge to Surgery (BTS) の現状

長崎みなとメディカルセンター 消化器内科

○本田 徹郎、平田 亮介、植原 亮平、山島 美緒、山道 忍、
矢嵩 弘之、本吉 康英、市川 辰樹

一般演題2 16:00～16:30

各演題6分（発表4分、討論2分）

座長：東邦大学医療センター大橋病院 外科 榎本 俊行

6. 屈曲によるステント留置困難例に対する対処法

九州医療センター 消化器科

○隅田 頼信、井星 陽一郎、和田 将史、前原 浩亮、水流 大堯、
三島 朋徳、友枝 成、村尾 寛之、原田 直彦

7. 右側横行結腸癌イレウスに対して大腸ステント留置後、結腸右半切除術及び膵頭十二指腸切除を行った超高齢者の1例

豊中緑が丘病院 外科

○杉本 聡、竹原 寛樹、島田 守

8. ステント留置後の再閉塞に対する内視鏡治療～APCによる焼灼を含め～

東京大学 消化器内科¹、東京大学医学部附属病院 光学医療診療部²

○吉田 俊太郎^{1・2}、中田 史子¹、石橋 嶺¹、成田 明子^{1・2}、
近藤 僚¹、高原 楠晃¹、白田 龍之介¹、木暮 宏史¹、
中井 陽介¹、山田 篤生¹、小池 和彦¹

9. ステント留置後 tumor ingrowth に対する stent in stent に難渋した1例

呉医療センター・中国がんセンター 消化器内科

○三浦 峻一、桑井 寿雄、峠 香苗、小西 宏奈、隅田 ゆき、
宮迫 由季、黒木 一峻、田丸 弓弦、山口 厚、河野 博孝、
高野 弘嗣

10. Stent in stent にて比較的長期開存を維持した上行結腸癌の一例

愛知医科大学 消化管内科

○西村 尚子、井上 智司、海老 正秀、山口 純治、田村 泰弘、
井澤 晋也、土方 康孝、舟木 康、小笠原 尚高、佐々木 誠人、
春日井 邦夫

一般演題3 16:45～17:21

各演題6分（発表4分、討論2分）

座長：東北大学 総合外科 神山 篤史

11. 悪性大腸狭窄症例に対する JENTLLY Colonic Stent の使用経験

伊達赤十字病院 消化器科¹、外科²

○渡邊 晃一¹、久居 弘幸¹、櫻井 環¹、小柴 裕¹、飴田 咲貴¹、
佐藤 正文²、川崎 亮介²、行部 洋²、吉田 直文²

12. 大腸ステントが奏功せず、緊急人工肛門造設術を施行した1例

東邦大学医療センター大橋病院 外科

○伊藤 一樹、斉田 芳久、榎本 俊行、長尾 さやか、
高橋 亜紗子、二渡 信江、渡邊 良平、藤田 翔平、草地 信也

13. 経口腸管洗浄剤に関連した大腸閉塞に対するステント留置術の検討

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター

○市田 親正、西野 敬祥、田澤 智彦、成志 弦、佐々木 亜希子、
江頭 秀人

14. BTS症例における腹腔鏡下手術の開腹移行例の検討

国立病院機構相模原病院 外科

○大越 悠史、旗手 和彦、桑野 紘治、横井 圭悟、金澤 秀紀

一般演題4 17:25～17:49

各演題6分（発表4分、討論2分）

座長：湘南鎌倉総合病院 消化器病センター 江頭 秀人

15. 大腸ステント留置症例に対するアフリベルセプトの投与経験

日本医科大学千葉北総病院 外科・消化器外科¹、

日本医科大学 消化器外科²

○関口 久美子¹、松田 明久¹、松本 智司¹、櫻澤 信行¹、

川野 陽一¹、宮下 正夫¹、吉田 寛²

16. 大腸ステントの使用経験

福島県立医科大学会津医療センター 小腸大腸肛門科

○五十畑 則之、遠藤 俊吾、高柳 大輔、根本 鉄太郎、

根本 大樹、愛澤 正人、歌野 健一、富樫 一智

17. 当院における回盲部大腸ステント留置例の検討

松阪中央総合病院 消化器内科

○上野 哲弘、金子 昌史、前川 有里、竹内 俊文、稲垣 悠二、

浦出 伸治、金子 真紀、直田 浩明、小林 一彦

18. 緩和的側面から見た大腸ステントの治療成績

東北大学 消化器外科¹ 石巻赤十字病院²

○神山 篤史¹、富永 現²、大沼 忍¹、渡辺 和宏¹、唐澤 秀明¹、

鈴木 秀幸¹、内藤 剛¹、亀井 尚¹、海野 倫明¹

次回（第8回）当番世話人 挨拶

東京大学消化器内科 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 吉田 俊太郎

閉会の辞

東邦大学医療センター大橋病院 外科 斉田 芳久

協賛企業一覧 (順不同)

- 株式会社精研
- ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカル カンパニー
- サンセイ医機株式会社
- クリエイトメディック株式会社
- 堀井薬品工業株式会社
- 日本イーライリリー株式会社
- 武田薬品工業株式会社
- 日本ライフライン株式会社
- ゴヴィディエンジャパン株式会社
- 大鵬薬品工業株式会社
- ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
- センチュリーメディカル株式会社